

クロード・ドビュッシー自身による、CとDを組み合わせた東洋の印章風のモノグラム。ビリティスの歌初版楽譜表紙よりスキャンした実物。

一ノ瀬トニカとオンド・マルトノの世界

出演者プロフィール



長谷綾子
Hase Ayako

長谷綾子〔はせ・あやこ〕(オンド・マルトノ)

幼少よりピアノを始め、中高校時に声楽と和声を学ぶ。英国王立音楽院(RAM)留学、新潟大学大学院修了、ピアノと音楽学専攻。1999年、オンド・マルトノに出会い、原田節氏に師事。2001年より様々な場での演奏活動、声とサンプラー、ダンス、朗読等との共演を行う。2006年より、新たなものを求めて渡印、Satish Babbar Creative Music Foundationにて、ガザル歌手兼作曲家サティッシュ・バツバル氏よりインド音楽を学ぶ一方、My Expressions to Ghalib等の作品に協力。

長谷綾子ウェブサイト <http://ayako-ondes.com>



一ノ瀬トニカ
Ichinose Tonika

一ノ瀬トニカ〔いちのせ・とにか〕(作曲、ピアノ)

東京藝術大学大学院作曲専攻修了。第16回日本交響楽振興財団作曲賞入選。第6回奏楽堂日本歌曲コンクール作曲部門入賞。作曲家/プロデューサー/ピアニストとして、多方面で活躍中。主な委嘱作品に、フルートと室内オーケストラのための「美しかったすべてを花びらに埋めつくして…」(ワーナーミュージックよりCD発売中)、ピアノソロ作品「環」、オンドマルトノと声のための「PRANA」など。また、メジャーアーティストのCDを始め、様々な音楽制作に参加。カペラッテ(ア・カペラ アンサンブル)のデビューアルバム『永遠につづく春』(エイベックスクラシックス)ではサウンドプロデュースを手がけた。実弟・一ノ瀬響と結成したユニット“tOkyO”では、テレビアニメ『CHAOS;HEAD』の音楽を制作。オーケストラアレンジの仕事やNHK特集番組などへの楽曲提供も多数。

一ノ瀬トニカ ウェブサイト <http://www.tonika-ichinose.net>



岡田千香子
Okada Chikako

岡田千香子〔おかだ・ちかこ〕(メゾ・ソプラノ)

国立音楽大学声楽科卒。ピー・レム主宰として、フランス歌曲と日本歌曲によるサロン・コンサートの企画・演奏。2003年より、電子楽器サンプラーを用いたダンス音楽・朗読作品の制作、演奏。1990年代はじめから2005年まで、カミーユ・モラーヌ氏の元を訪れ、フランス歌曲の薫陶を受ける。また、1996~2000年に清元延以都喜師より清元を学び、「浄瑠璃」の手ほどきを受ける。現在、より深く日本の伝統音楽を研究するため、2006年から田中之雄師の元で鶴田流琵琶を、2008年から女流義太夫人間国宝、竹本駒之助師の元で義太夫の語りを、2009年から扇よし和家元より小唄を学び、日本語の語りと歌唱の可能性を探究する。

お問い合わせ
04-2992-1131 (P-REM)
kymt0526@mail.goo.ne.jp
<http://www3.ocn.ne.jp/~p-rem/>